

平成29年度新規研究開発課題に係る提案要領 概要

「IoT/BD/AI情報通信プラットフォーム」社会実装推進事業 課題II

国民生活分野において、先進的かつ独創的な人工知能のシステムやサービス(以下「高度AIシステム」という)の事業化をめざして、高度AIシステムに係る技術・製品・サービス・ビジネスモデルに関する研究開発を推進することを目的としています。

■ 公募期間

6月12日(月)～7月10日(月)13時(必着)

■ 対象

企業、大学、公益法人等の研究開発機関等

■ 採択予定件数

6件程度

■ 研究開発経費等(一般管理費を含む) ※フェーズ1のみの応募も可

フェーズ	研究開発経費(上限)	研究開発期間
フェーズ I	1課題あたり1,000万円	1か年度
フェーズ II	単年度1課題あたり3,000万円	最長2か年度

※平成30年度以降の予算の状況によっては、本事業をフェーズ I で終了し、フェーズ II を実施しない可能性もあります

■ 応募資格

- 高度AIシステムの事業化をめざすとともに、事業化に関する将来構想を有すること
- 研究開発成果を迅速かつ効果的に事業化に結びつけるため、イノベーション支援機関の支援を受けることを予め了承していること

平成29年度新規研究開発課題に係る提案要領 概要

「IoT/BD/AI情報通信プラットフォーム」社会実装推進事業 課題II

■ イノベーション支援機関

研究成果を迅速かつ効果的に事業化に結びつけるため、イノベーション支援機関が受託者に対して高度AIシステムの事業化に係る以下の支援を行います。

このため、応募にあたっては、イノベーション支援機関((株)日本総合研究所、以下「日本総研」という)から、以下の支援を受けることを予め了承している必要があります。

■ イノベーション支援機関の支援項目

- 集合研修
- グループメンタリング
- 個別メンタリング
- マッチング支援(ビジネスプラン発表会開催など) 等

■ 応募にあたっての留意事項(重要)

- ① 7月10日(月)13時(必着)までに、日本総研宛てに紙媒体の提案書をご提出ください
- ② 7月10日(月)13時までに、代表研究責任者側にてe-rad^{※1}上の提案書類の登録を完了するだけでなく、所属する研究機関の事務代表者の「承認」作業を完了させる必要があります
- ③ 提案書作成の際は、6月28日(水)17時までに日本総研に添削を依頼することもできます
- ④ 委託先候補を選定する際には、ヒアリング^{※2}を東京にて実施する可能性があります

※1 e-rad上における研究機関の登録手続きを完了させるには時間を要する場合があります(詳細は、【別紙4】を参照ください)。

※2 ヒアリングに要する費用は、提案者にて負担ください。